

愛西市巡回バス運行検討委員会 会議録（概要）

会 議 名	平成 28 年度 第 2 回 愛西市巡回バス運行検討委員会
開 催 日 時	平成 28 年 7 月 29 日（金）午後 2 時 00 分から午後 2 時 40 分まで
開 催 場 所	愛西市役所北館 2 階 会議室 2-1・2-2
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	なし
協 議 事 項 等	<p>●協議事項</p> <p>(1) 巡回バスの乗り入れについて</p> <p>(2) その他</p>
公開/非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	0 人
会 議 資 料	<p>次第</p> <p>資料 1：平成 27 年度 施設別巡回バス利用者数</p> <p>資料 2：愛西市の近隣総合病院利用状況</p> <p>参考資料：稲沢市コミュニティバス乗り入れの経緯</p> <p>参考資料：愛西市社会福祉協議会「買い物支援バス」のご案内</p>
審 議 経 過	別紙のとおり

愛西市巡回バス運行検討委員会委員

役 職	氏 名	地 区	備 考
委 員 長	加藤 正夫	佐織地区	
副委員長	橋本 清吉	佐屋地区	
委 員	伊藤 正憲	佐屋地区	
〃	篠邊 洋子	佐屋地区	
〃	杉本 彌	佐屋地区	
〃	水野 壽里	佐屋地区	
〃	服部 磯和	立田地区	
〃	古江 由美子	立田地区	
〃	横井 照雄	立田地区	
〃	渡邊 千鶴子	立田地区	
〃	飯田 雅美	八開地区	
〃	岡本 敏秋	八開地区	
〃	三輪 義治	八開地区	
〃	渡邊 敏子	八開地区	
〃	加藤 平	佐織地区	
〃	梨本 嵩巳	佐織地区	
〃	畑 朝子	佐織地区	
〃	服部 紀穂子	佐織地区	
〃	松永 恵美子	佐織地区	

職務のために出席した職員

役 職	氏 名	備 考
八開支所長	鈴木 幸 雄	
佐織支所長	堀 田 豊	

事務局

氏 名	氏 名
佐 藤 信 男	佐 野 哲 司
伊 藤 靖 幸	

審議経過

発言者	内容（概要）
事務局	<p>定刻も過ぎましたので、ただいまから平成28年度第2回愛西市巡回バス運行検討委員会を始めさせていただきます。</p> <p>始まりに委員長からごあいさついただきます。</p>
委員長	<p>皆様方には何かとお忙しい中、今日は全員の参加ということで本当にありがとうございます。前回の会議の時には、色々貴重なご意見等いただきまして本当にありがとうございました。今回は資料の事前送付がなかったということがございましたので、今後はこれに関連した資料も前もって送らせていただいております。スムーズにこの委員会が進むことをお願いいたしまして冒頭のあいさつとさせていただきます。どうぞよろしく申し上げます。</p>
総務部長	<p>忙しい中、ご出席をいただきましてありがとうございます。</p> <p>先ほどもお話がございましたが、今回は色々活発なご意見をいただきましてありがとうございました。</p> <p>今日は巡回バスの乗り入れについてということで、皆様のご意見等をご期待しながら進めていきたいので、よろしく申し上げます。</p> <p>また巡回バスの運行につきましては、平成25年度に提言書がございますとおり、世間の動向や住民の方のご意見を反映させていく必要があると考えておりますので、活発なご意見をいただきますようお願いをいたしまして、冒頭のあいさつとさせていただきます。よろしく申し上げます。</p> <p>議長：加藤委員長が進行</p> <p>1. 巡回バスの乗り入れについて</p> <p>— 資料1について —</p>
事務局	<p>今回は乗り入れについてご協議いただきましたが、今回は具体的にどこに乗り入れをするのかについて、検討をお願いしたいと思います。</p> <p>駅やスーパーなどについて、平成27年度における施設ごとの巡回バスの利用者数は場所によって差はありますが、一定の利用があります。</p> <p>《駅について》</p> <p>[津島駅の乗り入れが難しい理由について]</p> <p>津島駅では名鉄バスまたは名鉄タクシー、さらには津島市のコミュニティバスも複数台乗り入れをしており、その中で愛西市も乗り入れを行うとなると、まずは津島市と名鉄の両社から許可を取る必要があります、また実際に乗り入れを行うこととなった場合は、3社でのバス停の位置の協議や時刻表などの時間調整が必要となり、時間がかかることが要因の一つです。</p>

	<p>[津島駅の利用について]</p> <p>愛西市にお住まいの方が津島駅を利用される場合は、愛西市の巡回バスを利用していただき、日比野駅や佐屋駅、藤浪駅・勝幡駅から電車に乗車していただくなどして利用していただきたいと思います。</p> <p>[稲沢市が愛西市の勝幡駅へ乗り入れを行った経緯について]</p> <p>別紙：参考資料のとおり。</p> <p>愛西市の佐織北ルートの実行時間が重ならないように、稲沢市があらかじめ時刻表を確認して調整しております。</p> <p>《スーパーについて》</p> <p>社会福祉協議会が買い物支援バスを運行しております。</p> <p>社会福祉協議会が行った「外出についてのアンケート調査」の結果では、スーパーや病院への利用を要望される方が多くみえます。</p> <p>以上のことから、優先順位としては、スーパーや駅よりも総合病院のほうが良いのではないかと思います。</p> <p>— 資料 2 近隣の総合病院の利用実績の比較について —</p>
事務局	<p>《海南病院及び稲沢厚生病院、津島市民病院の利用実績について》</p> <p>集計の方法が病院によって異なっており、正確な数値で比較することは難しいものの、海部津島における一人あたりの平均利用回数は、海南病院では平成26年度が4.2回、平成27年度が4.1回。</p> <p>津島市民と比べるとすれば、この4.1回、4.2回を掛けて出すということになるかと思えます。</p> <p>その他、救急車の件数や市役所からの距離と時間、診療科の状況等を参考にさせていただいて、今回ご検討いただきたいと思います。</p>
委員長	<p>事務局の説明について、ご意見・ご質問がありましたら承ります。</p>
委員	<p>稲沢市から申し込みがあったということですが、一方的に協議書でもってお願いに上がれば許可をもらえるものですか。</p>
事務局	<p>経緯のほうで書かせていただきましたが、実際には計画の段階であらかじめ市に相談に来ております。そこで一度ご協議いただきたいと思いますということで話がありまして、その後、実際に事務局同士の話し合いで問題ない旨回答をしたところ、7月16日に協議の文書を受けて愛西市が回答をしているという形になります。資料のバス停の写真は合成の写真ですので、実際においてある写真ではありません。</p>

委員	海南病院や津島市民病院もこういう格好で相手に申し込んでいく形になる訳ですね。
事務局	そういった話になれば、事前に病院へ協議をさせていただきます。
委員	<p>この稲沢市のコミュニティバスの勝幡の乗り入れはこの写真にあるとおりですが、勝幡の駅のロータリーはかなり整備をされているようですので、愛西市のバスもここへ乗り入れておりますが、問題がないと思いました。停留所も愛西市のバス停の近くにあって分かりやすい停留所でした。実際に平和の庁舎から勝幡まで乗って、その後佐織北ルートにりましたが、稲沢のバスは200円です。国府宮から乗られたお客さんもいました。</p> <p>稲沢地区の千代田団地の方がその近くにあるため、このルートを主に利用されてみえるということでした。</p>
委員	資料をいただきましてありがとうございます。前もって読ませていただいて勉強になりました。稲沢市の申し入れや回答についてもよく分かりました。ぜひ総務課が汗をかいていただくということをお願いしていきます。乗り入れをぜひお願いします。藤浪駅もありますが、利用頻度からいえば、富吉や立田が最優先かという感想を持ちました。
委員	稲沢市の勝幡への乗り入れについて、愛西市は稲沢市が書類を提出してから回答するまで1週間しかかかっていないようですが、そんなに簡単にできるのでしょうか。
事務局	当然、事前に話があったため、1週間と時期が短かったということです。
委員	打合せをしたということですね。
事務局	そういうことです。
委員	その前は何回ぐらい打ち合わせをやりましたか。
事務局	回数までははっきり覚えておりませんが、2回程あったと思います。
事務局	ただいまのご意見に関しましては補足がいろいろありますが、文書で来るというのはほとんど最終形であって、担当者レベルのところまで話が煮詰まった段階で、公式な形で行うという形になっております。
委員	津島の駅の乗り入れは名鉄や津島市等と調整をしなければならないため、色々と時間がかかるということと、勝幡駅とはだいぶ差がありますね。

委員	<p>千代田団地に住んでいる方は青塚駅にほとんど出かけています。勝幡は急行も止まりますし、乗ったほうがメリットはあります。しかしそれよりも他に、優先的に総合病院のほうを行った方がいいと思います。</p>
委員長	<p>近隣の市が乗り入れを積極的に進める話に対する意見ですが、全部という訳にもいきませんので、とりあえずできるところからという話の中で、一病院ぐらいではどうかということをおもっておりますけど、皆さんどう思われますか。</p>
委員	<p>これは通勤バス・通学バスではなく福祉バスですので、お年寄りの方がとにかく病院へ直行するという方向に持って行ったら、今のところはどうか。病院か商業・買い物支援をするというその二つで絞られると思われませんが、お年寄りには重病の方もお見えになりますので、医療関係のほうでどうですか。</p>
委員	<p>先ほど平均値ということで、津島市民病院は述べ人数4万、海南病院は平均4.1回ですけれども、27年度ではざっと計算して5万8千人。また、総合病院は土日が休診ですので、240日で割りますと、津島市民病院で1日あたり約185人。ただし全員が毎日病院を利用する訳ではありませんので、1割で18人だとしても、結構な人数になると思われま。</p> <p>委員長がお声掛けいただいたように、総合病院を重点的に進めていただければどうでしょうか。私達の任期の間で一つでも実を取って帰りたいと思っております。</p>
委員長	<p>貴重なご意見をいただきましてありがとうございます。</p>
委員	<p>ただ病院は時間帯が難しいと思います。海南病院は8時頃から受付を行うため、経由すると7時頃に愛西市をバスが出ないと結局8時からの受付に間に合わない格好になり、問題ではないかと思われま。</p> <p>総合的にはただ単に路線を作っただけでは何の意味もないです。受診される方、お見舞いに行かれる方、色々な目的がありますので、その目的をどこに絞るか、それによって路線も考えないといけません。海南病院までに1時間～1時間半もかかれば、利用する方も少なくなります。</p> <p>根本的に絞ってお願いできるのであれば、単線形式の単路線に絞らないと、とてもではないですが、全ての方の希望通りに巡回バスを運行するにはとても無理があると思われま。</p> <p>それから現在巡回バスを7台使っていますが、そのうちのどのバスを振り向けるのか。根本的には市内を循環して海南病院直行バスのような形での路線を考えられたら、利用する方も多いのではないのでしょうか。自分も考えてみてどういう人を優先的にするのか、海南病院へ行く総数は年間5万8千人になり、240日で割ると約1日で240人行っております。そのうちの1</p>

	<p>0%で24人という計算をしても簡単にはいかないと思います。そこを重点的に協議していただければと思いますが、いい提案がなかなか見つかりません。</p>
委員長	<p>先ほどから色々とお聞きして思った意見としては、まず第1段階として、海南・津島市民・稲沢厚生病院のうちで一番利用が高い海南病院へバスの乗り入れをしたらどうかということを決めていただくのはどうでしょうか。細かいことは次回に検討しなくてはなりません。だからその前にこの場で海南病院への乗り入れをしてもいいかということよりも、乗り入れの方法に向かってここで決めたいと思います。事務局はこのように進めることについてどう思いますか。</p>
事務局	<p>皆様のご意見が当然尊重されることですので、個人的なご意見もあるとは思いますが、やはりここは総合的な意見をまとめる場所ですので、どの病院がいいのかを皆さんで協議していただいた上で、総合的なご提案が出されれば、事務局としてはその次の課題・問題を解決していかなければならないという認識でおります。</p>
委員	<p>この資料を見る限りでは事務局の思いは海南ですね。 佐織地区の方はどうですか。ご意見は。 佐織地区の方は大体が津島市民病院を利用していると聞いておりますが。</p>
委員	<p>海南病院が多いと思います。</p>
委員長	<p>海南病院へ乗り入れるという方向で皆さんどうですか。</p>
委員	<p>(委員了承)</p>
委員長	<p>それでは海南病院の乗り入れるという方向で事務局は進めてください。</p>
事務局	<p>はい。皆さんから貴重なご意見をいただいた中で、委員長が取りまとめたいただいた海南病院の乗り入れを重点に置きまして、今後の課題になっていることを一つ一つ解決していくという方向で進めさせていただきますがよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>(委員了承)</p>
委員長	<p>それでは、1. 巡回バスの乗り入れについては以上で終了いたします。</p>

	<p>2. その他</p> <p>— 時間帯とルートについて —</p>
事務局	<p>皆さんからご意見をいただきましたが、事務局としましては今の路線を変えるという話となると非常に難しく、海南病院へ乗り入れる時間もかかりますので、もう1台バスをリースしてシャトルバス的な形で運行する方法が一番現実的ではないかと考えられます。海南病院と市役所を結ぶシャトルバスという形であれば、時刻表の変更もせず新たに病院分を追加するという形で済みますので、この方法が一番現実的ではないかと考えておりますがいかがでしょうか。</p>
委員	<p>できれば佐織庁舎から市役所、海南病院というルートを取ってもらえると一番いいのではないかと思います。佐織地区の人はバスを乗り換えて市役所へ来る必要があるため、できれば佐織庁舎から市役所を経由して海南病院へ行くルートを設定していただくと一番いいと思います。</p> <p>時間についても現行では8時半からほぼ5時近くまでという形になっておりますが、それを前倒しして、7時半から4時半までという形でもおそらく可能だとは思いますが、一度検討をしていただいて次回の委員会に諮っていただければと考えております。</p>
委員	<p>よく住民の方からお聞きするのは、市役所近くの道路で空のバスが走っているという指摘がたくさんあります。例えば佐屋老人福祉センターでは4時半頃に出るバスは乗車人数がゼロに近いです。佐屋老人福祉センターは4時半に終わりますが、実際にはお風呂は3時半から3時40分頃には終わるため、4時半まで帰りの乗車を待ってみえる方はほとんどみえないと思われまます。調査していただければ分かることですが、午後の最終の便はどこも乗車人数が少ないと思われまますので、前倒しをしていただいて始発の時間を早めるなどの経費が余分にかからないような工夫をぜひお願いします。</p>
委員長	<p>先ほどの事務局の説明ですと海南病院の受療前は専用のバスで行くということでもありますので。問題は山積しておりますが。</p>
委員	<p>直接海南病院に行けるのですか。弥富市のバス停に停まらないといけないような話を聞いたことがあります。</p>
事務局	<p>それはないです。あとは病院側の受け入れ態勢があるかどうかです。</p>
委員	<p>リースで一台用意していただけるなら、例えば佐織地区からスタートしてもいいのですが、途中4箇所～5箇所、中継地点を設けると効率がいいのではと思います。</p>

委員長	<p>その辺りのところを事務局に色々提案していただいて、また次回の委員会で協議をしていただくということにしたいと思います。これは大きな課題の一つでありますので、やはりやる以上は一人でも多くの方の利用をしていただきたいと思います。</p>
委員	<p>今言われたように、八開と市役所と距離が遠いので、通るルートによっては1箇所ずつ集合場所を検討した方がいいと思います。</p>
委員長	<p>色々貴重な意見も含めて、また次回検討していただきたいと思います。</p> <p>— 次回の日程及び今後のスケジュールについて —</p>
事務局	<p>先ほどご意見いただきました路線の関係等の詳細部分について、次回の委員会である程度詰めていただくといいのではないかと思います。</p> <p>その後の手続きとしましては、バスの借上げ料の予算が伴いますので、かかる経費を財政課に申請し、市長を含めた検討会で認められれば、最終的には議会の承認をいただくという流れになります。事務局としても前向きに取り組んでいきたいと思いますので、次回も活発なご意見をいただきますようお願いいたします。</p>
委員長	<p>他にご意見がないようですので、これをもちまして第2回愛西市巡回バス運行検討委員会を終了させていただきます。長時間にわたりましてご協力ありがとうございました。</p>